

第34回 全国母子生活支援施設職員研修会 開催要綱

1. テーマ

「職員の支援力の向上による母子生活支援施設の機能充実をめざして」

2. 趣 旨

母子生活支援施設は、DV被害や虐待を受けた母と子、精神障害等のある母親、発達障害のある子どもなど、困難な課題のある母子の入所が増加しています。こうした状況を受け、各施設は適切な対応に向けて、さらなる専門性の向上、支援力の向上などへの取り組みが求められています。

本研修会は、先般通知された母子生活支援施設運営指針でも示された施設機能の充実のために、全母協倫理綱領でうたわれているように、母子生活支援施設が母と子の権利擁護と生活の拠点として、子どもを育み、子どもが育つことを保障し、安定した生活の営みを支えることができるよう、それを支える職員の支援力向上を図ることを目的に開催します。

3. 主 催 社会福祉法人 全国社会福祉協議会・全国母子生活支援施設協議会

4. 日 程 平成24年6月27日（水）～29日（金）

5. 会 場 「ウィリング横浜」（福祉保健研修交流センター）12階研修室 〒233-0002 神奈川県横浜市港南区上大岡西1-6-1 ゆめおおおかオフィスタワー内 電話045-847-6666（代表）

<交通アクセス>

京浜急行線／横浜市営地下鉄

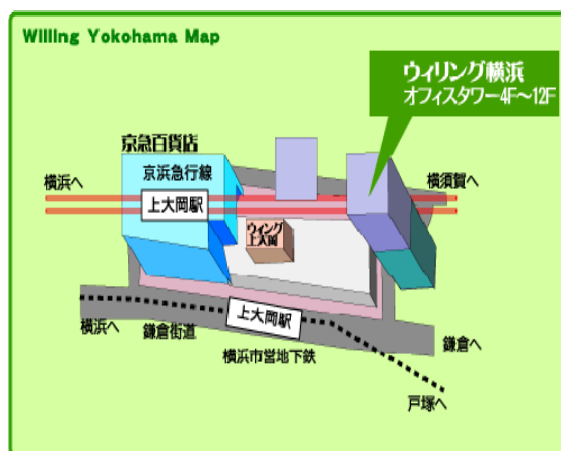
上大岡駅下車 徒歩3分

【品川駅・羽田空港から／京浜急行線を利用】

- ・品川駅→上大岡駅 25分（快速特急利用）
- ・羽田空港駅→上大岡駅約30分
（京急蒲田で乗り換えの場合あり）

【新横浜駅から／横浜市営地下鉄を利用】

- ・新横浜駅→上大岡駅 28分



6. 対 象 母子生活支援施設職員（母子支援員、少年指導員、保育士、施設長、等）

7. 参加費 15,000円（税込み／宿泊・昼食・交流会費用は別途）

8. 定員 160名

9. 日程

	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
27日 (水)						受付 開会	①行政説明 ②基調報告	休憩	③講義		④ 交流会
28日 (木)		⑤分科会		昼食	⑤分科会						
29日 (金)		⑥講義	閉会								

6月27日(水)

[受付開始 13:00]

13:30～13:45 【開会・オリエンテーション】

13:45～14:45 ①【行政説明】

「母子家庭福祉施策の動向」

厚生労働省雇用均等・児童家庭局家庭福祉課

14:55～15:55 ②【基調報告】 全国母子生活支援施設協議会 会長 大塩 孝江

16:15～17:45 ③【講義】

「母子生活支援施設運営指針・福祉サービス内容評価基準ガイドラインの意義と活用のポイント」

講師 菅田 賢治（全母協副会長・仙台市社会事業協会事務局長）

去る3月29日に、厚生労働省雇用均等・児童家庭局長名で通知された「母子生活支援施設運営指針」は、母子生活支援施設運営の理念や方法、手順などを示し、支援の質の確保と向上に資することを目的に定められた画期的なものです。また、これに基づいた福祉サービス内容評価基準ガイドラインは、各都道府県推進組織が定める第三者評価基準の元となるもので、各施設の自主評価に活用できます。これらの策定の意義と活用のポイントについて学びます。

18:00～19:30 ④【交流会】（希望者のみ・「ウィリング横浜」（研修会場）で開催）

6月28日(木)

9:30～17:00 ⑤【分科会】

※申し込みの際には、別添申込書に希望分科会を記載してください。

※分科会により、事例提出ならびに事前アンケートをお願いする場合があります。(第2・3分科会)。

■第1分科会(主として初任職員を対象とした対人援助技術の演習)

「職員に求められるソーシャルワークの基本を学ぶ」

講師 福島 喜代子 氏

(ルーテル学院大学総合人間学部教授)

母子生活支援施設職員に求められる知識として、ソーシャルワークの基本的な知識と技術を学びます。とくに、家族システム、役割理論などをもとにした支援について学びます。

■第2分科会

「精神的な問題をかかえた利用者、関わりの難しい利用者への対応方法を学ぶ」

講師 瀧 誠 氏

(愛知淑徳大学 福祉貢献学部 准教授)

精神疾患などさまざまな問題をかかえ、関わりの難しい利用者に対する理解、支援の姿勢などについて、参加者がもち寄った事例をもとに学びます。

■第3分科会

「暴力被害者支援のすすめ方」

講師 白川 美也子 氏

(昭和大学精神医学教室 精神科医・臨床心理士)

母子生活支援施設の新規利用者の半数以上がDV被害者であり、暴力被害者への支援スキルの向上が課題になっています。「全国厚生事業団体連絡協議会・施設における暴力被害者支援のあり方検討委員会」が開発した支援ツール(実費1,000円で販売)を活用した支援について学びます。

6月29日(金)

9:30～11:30 ⑥【講 義】

「女性支援の視座と母子生活支援施設」

講師 湯澤 直美 氏

(立教大学 コミュニティ福祉学部 教授)

母子生活支援施設では、母子家庭の支援として、母親と子どもを中心とした支援が行われています。母親は、ひとり人間として、また女性として歩んできた歴史のなかで施設にたどりついていきます。母子生活支援施設に求められる女性支援の視座について考えます。

11:30～11:40 閉会あいさつ・終了

10. 参加申し込み及び宿泊・懇談会申し込みについて

- (1) 別添の「参加・宿泊申込書」に必要事項を記入のうえ、名鉄観光サービス(株)新霞が関支店まで、郵送またはFAXでお申し込みください。**6月4日(月)必着**でお願いします。
- (2) 2日目の分科会については必ず第2希望まで記入してください。研修会場の定員の関係上、調整させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
第3分科会では、演習で使用する全国社会福祉協議会 全国厚生事業団体連絡協議会が作成した支援ツール（「あなたの歩み」・「あなたの歩み 活用ガイドブック」）を500円（実費）で購入していただきます。
- (3) 研修会参加者には、参加申込受付後6月中旬をめぐりに、研修参加券・懇談会参加券・昼食券、交通案内等をお送りします。研修会当日に持参してください。
- (4) 費用入金後のキャンセルについては、原則として研修会参加費の返金はいたしません。宿泊・交流会・昼食のキャンセルにつきましては、別途記載の所定の取消料をいただきますことをご了承ください。

11. 個人情報の取扱いについて

- (1) 個人情報の利用について
参加申込書に記載された個人情報については、事務局（全社協児童福祉部）と名鉄観光サービス(株)新霞が関支店、ウィリング横浜において共同利用させていただきます。同情報は、参加申込受付・管理、参加にあたり希望される宿泊等のサービス提供等、研修会運営に必要な範囲内で使用します。
- (2) 参加者名簿の作成について
研修参加者どうしの交流を図るため、参加申込書に記載された情報をもとに、参加者名簿（都道府県名・所属施設名・参加者氏名・役職名を掲載）を作成し、当日参加者に配布します。

12. お問い合わせ先

[研修内容に関するお問い合わせ先]

全国社会福祉協議会 児童福祉部（担当：宮崎）

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL 03-3581-6503 FAX 03-3581-6509

[参加申し込み、宿泊・懇談会・昼食申し込みに関するお問い合わせ先]

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店（担当：波多野）

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルLB階

TEL 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119

第34回 全国母子生活支援施設職員研修会 参加・懇談会・昼食・宿泊のご案内

●開催期日 平成24年6月27日(水)～29日(金)

●参加費 15,000円

●宿泊のご案内

(宿泊設定日)平成24年6月27日(水)・28日(木) ※前泊・後泊のお申込みも承ります。

宿泊施設	部屋タイプ	宿泊料金 (1泊あたり)	最寄駅
横浜伊勢佐木町 ワシントンホテル 会場より…市営地下鉄利用で約15分	シングル	8,925円	・JR「関内」駅より徒歩5分 ・市営地下鉄「伊勢佐木長者町」駅前

※表示の料金は朝食付、税金・サービス料を含むお一人様1泊あたりの金額です。

※部屋数に限りがございますので先着順での受付とさせていただきます。予めご了承ください。

●交流会のご案内 6月27日(水)・研修1日目 <お一人様>5,000円(税込)

●昼食(弁当)のご案内 6月28日(木)・研修2日目 <お一人様>1,050円(税込)

●申込・送金方法

- ・申込書に必要事項をご記入の上FAXにて名鉄観光サービス(株)新霞が関支店までお申込みください。
- ・研修参加のみお申込み(宿泊、懇談会、昼食の申込をされない)の場合でも、申込書に必要事項をご記入の上お申込みください。
- ・申込締切日以降開催日の10日～1週間前に参加券類及び振込依頼書をご郵送させていただきます。到着後振込依頼書記載の弊社口座に費用全額をご送金ください。

●申込締切日 平成24年6月4日(月)

- ・先着順にて受付をさせていただきます。
- ・締切日以前でも定員に達した時点で受付を終了させていただきます。予めご了承ください。

●申込後の変更・取消について

- ・変更、取消が発生した場合は必ずお申込みの際の申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上、再度名鉄観光サービス新霞が関支店までFAXにてご連絡ください。
- ・宿泊、懇談会、昼食をお取消の場合取消日により下記の取消料を申し受けます。

取消日	14～8日前	7～2日前	前日	当日 12:00まで	当日12:00以降 および無連絡
宿泊	20%	30%	40%	50%	100%
懇談会 昼食	6/19まで…無料・6/20以降…全額				

- ・参加費の扱いにつきましては開催要綱記載の通りとなります。
- ・受付時間外の変更・取消のご連絡は、翌営業日の受付扱いとなります。

お申込・問合せ先

名鉄観光サービス株式会社 新霞が関支店 担当 波多野
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビルL B階
電話 03-3595-1121 FAX 03-3595-1119
受付時間 平日9:30～17:30 ※土日祝日は休業とさせていただきます。

第34回 全国母子生活支援施設職員研修会

参加・懇談会・昼食・宿泊申込書 H24.6.27-29開催

申込締切日 6月4日(月)

新規申込

内容変更

参加取消

●研修参加申込

申込日

月

日

都道府県	所属施設名		
参加者氏名	フリガナ	職名	年 月 日
	氏名		
施設所在地	郵便番号	※郵便番号・住所は正確にご記入をお願いします。	
	住所	経験年数	年 月 日
参加券等のご送付先となります。	電話	FAX	申込担当者 様

●2日目分科会(必ず第2希望までご記入ください)

第1希望	第 分科会
第2希望	第 分科会

分科会希望の際のご注意

第1分科会は「主として初任者」の方が対象です。
第3分科会は、演習で使用する資料(支援ツール)を実費で購入していただきます(1セット 1,000円/会場で販売)。

●懇談会申込

6/27(水)・研修1日目	懇談会参加費	5,000円	申込	する・しない
---------------	--------	--------	----	--------

●昼食(お弁当)申込

6/28(木)・研修2日目	昼食代	1,050円	申込	する・しない
---------------	-----	--------	----	--------

●宿泊申込

横浜伊勢佐木町ワシントンホテル シングル・朝食付(お一人様1泊あたり8,925円)	宿泊日および泊数
	6月 日より(泊)

●費用計算欄 申込内容に基づく費用計算をお願いします。

①研修参加費	②懇談会参加費	③昼食代	④宿泊代	費用合計額(①~④合計)
15,000円	円	円	8,925円×泊	円

◎費用のご送金について 申込締切日以降開催日の1週間~10日前に参加券と併せて振込依頼書を送付しますので、到着後送金手続きをお願いします。

申込先>>

FAX 03-3595-1119

添書は不要です

名鉄観光サービス(株)新霞が関支店 電話 03-3595-1121 担当 波多野
受付時間 平日 9:30~17:30 ※土日祝日は休業とさせていただきます。

変更・取消のご連絡は、本申込書を変更箇所がわかるよう訂正の上再度 FAXにてお送りください